

再処理事業、廃棄物管理事業および核燃料物質加工事業（MOX燃料加工施設）の 基準地震動のうち「震源を特定せず策定する地震動」に係る事業変更許可の主な内容

1. 標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る規則解釈改正への対応

2021年4月21日に、「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」等が改正されたことに伴い、以下の内容を追加しました。

- ・標準応答スペクトルを考慮した地震動を基準地震動として追加。
- ・再処理施設、廃棄物管理施設及びMOX燃料加工施設の安全機能を維持するため、標準応答スペクトルを考慮した基準地震動に対して、施設の基礎地盤に対する安定性評価を実施。その結果、施設の基礎地盤は建物及び構築物の安全機能に重大な影響を与えないことを確認した旨を記載。

2. その他

今回の事業変更許可申請に合わせ、地震、津波、地質および火山に関する新たな知見について以下の内容を反映しました。

- ・2020年4月：内閣府より公表された「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討について（概要報告）」に基づく検討結果
- ・2021年3月：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センターより出版された20万分の1地質図幅「野辺地」（第2版）に関する記載の追加
- ・2021年5月：青森県より公表された「津波浸水想定の設定」に係る評価
- ・2021年6月：「日本の火山」データベースの更新に対する評価
- ・2022年3月：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センターから公表された「恵山火山地質図」に係る評価結果
- ・2022年3月：内閣府より公表された報告書「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による震源断層モデルと震度分布・津波高等に関する報告書」に係る評価結果

以上